

【速報】 各樹種で霜害が発生しています！！

4月の低温・降霜により
雄しべの褐変・枯死が発生しております。

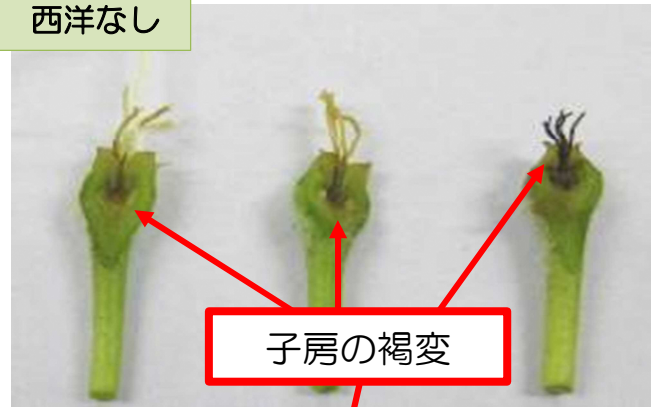
◆樹種ごとの被害状況

さくらんぼ

雌しべの枯死



西洋なし



ぶどう



被害大



りんご



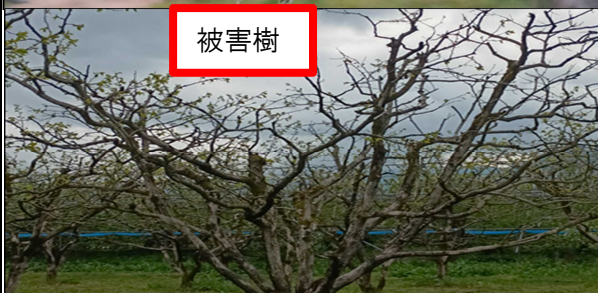
かき



もも



すもも



※裏面に今後の管理について記載しております。

◆各樹種の今後の対策について

まずは自分の園地の確認を行いましょ！

外から見て大丈夫でも、子房が枯死している場合があるため、花を切って中の状態を確認しましょう！

〔さくらんぼ〕

- ・満開 20 日後以降の実どまりが確定してから摘果しましょう。

〔西洋なし〕

○被害が大きい場合

- ・実どまりが確定してから落花後 10 日以降（ガク立ちが見えてから）に摘果しましょう。
- ・例年よりも多く果そうを残しましょう。

○被害が少ない場合

- ・やや多めに果実を残しましょう。

○被害がほぼ見られないもしくははない場合

- ・通常通り摘果を行いましょ。

〔りんご〕

- ・落花後 15 日以降（ガク立ちが見えてから）の実どまりが確定してから摘果しましょう。
- ・中心花だけでなく側花も枯死している場合があるため、側果の被害状況も確認し、被害が大きい場合は、例年よりやや多めに果そうを残しましょう。

〔もも〕〔すもも〕

- ・被害が見える場合は、例年よりもやや多めに果実を残しましょう。

〔ぶどう〕〔かき〕

- ・霜害にあった芽はかかずに副芽の発芽を待ちましょ。

〔樹種全般〕

- ・定期的にかん水を行いましょ。
- ・防除は例年通り行いましょ。